



カシヨのSDGsへの取り組み

4 質の高い教育を
みんなに

4. 質の高い教育をみんなに

長野市民教養講座の開催

昭和55(1980)年、市民の生涯教育を目指した「長野市民教養講座」が開講しました。アカデミックなカリキュラム方式を採用し、著名な大学教授、評論家を講師に招いて開校しています。
※現在、コロナ禍において休講中。

8 働きがいも
経済成長も

8. 働きがいも経済成長も

技術を持ったクラフトマンの集団です

企画プランナー、情報プログラマー、画像エンジニア、3DCGクリエイター、デザイナー、DTPオペレーター、印刷工、製本工、配送員など、私たちはそれぞれの専門技術を持ったクラフトマンです。固有の技術を活かしモノをつくり、地域に還元し、経済成長を担います。

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

「地域をつなぐ」お手伝い

従来の印刷情報産業に加え、情報サービス業で培ったノウハウを基盤に、「食で地域をつなぐ」、「人で地域をつなぐ」事業にも取り組んでいます。習得した技術をさらに拡大し、地域産業を活性化させます。

11 住み続けられる
まちづくりを

11. 住み続けられるまちづくりを

タウン情報「ながの情報NEXT」を発信

日本のタウン情報誌の先駆けとして昭和47(1972)年に「月刊ながの情報」が発行されました。50年を迎える今日でも毎月15日にフリーペーパー「ながの情報NEXT」を発行しています。「長野でかしく暮らす」をテーマに、さまざまなタウン情報を紙媒体とWeb媒体で発信しています。まちづくりの一端を担います。

12 つくる責任
つかう責任

12. つくる責任 つかう責任

環境に負荷をかけない形で、必要な分だけ

プラスチック製品を紙製品に置き換える、必要な部数だけを印刷する、環境に負荷のない原材料を使うなど、持続可能な消費と生産をご提案しながら、モノづくりに取り組んでいます。

令和4(2022)年4月28日、
長野県SDGs推進企業に
登録されました。



SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT



カシヨが提供するSDGs商材

3 すべての人に健康と福祉を



3. すべての人に健康と福祉を

チャリティーペーパー (寄付金付き用紙)

チャリティーペーパーをお使いいただくことで、収益の一部がそれぞれの支援団体に寄付され人道的支援活動に役立てられます。企業の社会貢献活動につながります。

〈チャリティーペーパーの種類〉

- 日本赤十字社寄付金付用紙「赤十字ペーパー」
- 財団法人日本盲導犬協会寄付金付用紙「盲導犬ペーパー」
- 世界の子どものワクチンを日本委員会 (JCV) 寄付金付用紙「ワクチンペーパー」



グリーンノート

毎日の自分の健康状態や行動履歴を「グリーンノート」に記録し、新型コロナウイルス感染予防の意識づけを行う冊子。



点字ニス印刷

無色透明なUV硬化型ニスを使用したオフセット印刷による点字印刷。墨文字と点字を共有することができます。

〈点字ニス印刷の特長〉

- 従来のエンボス式の点字印刷に比べて耐久性に優れ、摩耗によるつぶれ、汚れが少ない点字印刷です。エンボス式の紙点字のように用紙の裏面が凹みません。
- 無色透明のニスを使った点字印刷なので、通常のカラー印刷の上に点字印刷を行うことができます。よって、晴眼者と視覚障害者が同時に読むことができる点字印刷物の制作が可能です。
- オフセット印刷機に搭載したニスコーターを使用して印刷を行うため、他のUV点字印刷よりも低コスト、早く大量の点字印刷物の制作が可能です。

ヴォイスイット

QRコードを使ってスマホだけで録音と再生ができる音声メッセージシステム。登録用と再生用のQRコードがペアになっていて、音声登録後、再生用のQRコードを読み込むと音声再生ができるシステムです。専用アプリのダウンロード等は必要ありません。印刷物に音声情報を付加できる新しいソリューションです。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

抗菌・抗ウイルスペーパー

高い抗ウイルス性能、抗菌、消毒効果がある用紙。不特定多数の人が手に取る回覧用紙や繰り返し使用する印刷物におすすめです。



友禅印刷

友禅染に使用する糊 (バインダー) に材料を混ぜてインキ化、スクリーン印刷機で印刷し、乾燥させて材料を定着させる印刷手法。廃棄される古材、廃材を活用し、まったく別の新しい価値をもったモノに生まれ変わらせます。

例えば、炭・抹茶・お香が持つ「抗菌」や「消臭」などの機能を活かし、原料そのものが持つ色や香りを印刷で再現できます。

銅や亜鉛の粉末を使用し、従来のインキにはない「キラキラ」「ギラギラ」した煌びやかな金・銀表現も可能です。また、蓄光剤を加えて暗いところで発光する印刷も可能です。



デジタル印刷



デジタル印刷機は、版が不要、省力化機械、小ロット印刷が可能など、環境配慮に適した印刷手法。

SDGs活動に向けた 企業支援

カシヨは、SDGs活動やCSR活動などを推進するにあたり、実績のあるコンサルタントとの連携によるコンサル業務をご提案いたします。SDGs方針やCSR方針の策定、SDGsの取り組みコンセプトの抽出など、現在の検証からこれからの活動計画の設定、実行に至るまで、ご支援させていただきます。

13 気候変動に具体的な対策を



●植物油インキ



植物由来原料を使用したインキ。揮発性有機化合物（VOC）の排出が少なく、化石燃料系資源の使用量も抑えられます。

13. 気候変動に具体的な対策を 環境対応の用紙・インキ・フィルム

リサイクル素材、環境対応型素材を使うことで、循環型社会を形成し環境負荷を低減します。

●古紙パルプ配合紙



古紙配合率100%
再生紙を使用しています

回収された古紙を原料の一部として使用した用紙。

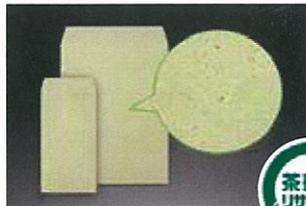


バイオマス
学術登録：インキ
No.170030

●バイオマスインキ

綿、パルプ、米ぬか、植物油、被子植物の種など生物由来の資源（バイオマス）から成分を抽出して製造したインキ。

●茶殻紙



株式会社伊藤園の「茶殻リサイクルシステム」により作られた茶殻が混抄されたリサイクル用紙。茶殻繊維の模様、ほのかなお茶の香りが感じられます。



●再生OPSフィルム



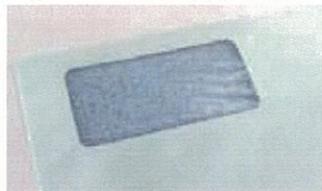
再生素材を50%以上含んだOPSフィルム。窓あき封筒の透明フォルム等に活用されています。グリーン購入法、適合製品です。

14 海の豊かさを守ろう



●グラシン紙

表面が平滑で半透明の用紙。例えば窓あき封筒の窓部分にフィルムではなくグラシン紙を使うと、封筒全体が紙製になります。フィルムと紙の分別が不要になります。グリーン購入法、適合製品です。



●紙製ファイル

PET（ポリエステル）素材、PP（ポリプロピレン）素材ではなく、紙素材を使ったファイル。PETやPPと異なり、リサイクルしやすい特徴があります。



●紙製マスクケース

一時的にはずしたマスクを保管する紙製のマスクケース。1回ごとの使い切りで衛生的。



●アートクリア技術を使った紙製ファイル・紙製窓あき封筒

紙の一部または全面を半透明に透けさせた製品。紙製品なのでリサイクルしやすく、自由なデザイン表現も可能。

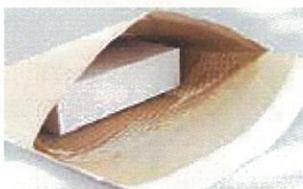


●オール紙製手提げ袋

プラスチック等が使われていた持ち手部分の紐も紙製にしたオール紙製の手提げ袋。紙製の紐でもかなりの強度あり。



●紙Net封筒



オール紙製のクッション封筒。従来のエアキャップ封筒はプラ素材が内側に使われているが、本製品はすべて紙製なので資源ごみとしてリサイクルが可能。

15 陸の豊かさを守ろう



15. 陸の豊かさを守ろう 森を守る製品

計画的な森林資源の活用、木材にかわる資源を使うことで、森林との共存を図ります。

●Kome-kami (コメカミ)



食べられなくなったお米などを活用した用紙。フードロスペーパーとして開発。
※製品作成前にテストが必要となります。事前にご相談ください。

●セパブル封筒

1枚で2度使用ができる封筒。返信用封筒としての使用も可能。資源を有効活用します。



●森林認証紙

計画的な植林や伐採を行うなど、持続可能な森林経営が行われている森林からの資源を原料とした用紙。弊社は「FSC®」の認証を取得。



●間伐材使用紙

森林育成のための間伐材から製造された用紙。資源の有効活用と森林の育成に貢献します。



●竹紙

国産竹100%を原料に製造された用紙。間伐された国産竹を有効活用。竹を活用することは森林資源への負荷を低減するだけでなく、里山の保全・再生、生物多様性の保全にもつながります。

家庭でできるSDGs

—できることから取り組もう。—

食品ロスを減らそう。



■スーパーの陳列棚は前から

スーパーで商品を手にとるときに、できるだけ賞味期限を長くしようと後ろからとっていませんか。手前の商品が棚に残ると、スーパーでの廃棄が増えてしまう可能性があります。陳列順に手前からとって、期限内に使いきるようにしましょう。

■決めた分だけ買う、食べられる分だけ作る

買い物の前に冷蔵庫の中を確認しましょう。食材のダブリや食べきれない量の買い物物を抑制することができます。計画的に買い物をしましょう。

また、料理は人数や食べる量を考えながら、食べられる分だけを作るよう心がけましょう。食べ残したものを捨てることは食品ロスにつながります。食べ残しをリメイクするのもひとつの方法です。

■食材を上手に保存する

料理のときに使いきれなかった食材は、冷凍して保存するなど傷まないよう工夫しましょう。日付を書いて冷凍庫の中に日付順に並べると無駄なく使うことができます。

(参考) 農林水産省 https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/
環境省 食品ロスポータルサイト <http://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html>

節電・節水を。



■電気はこまめに消そう

石炭や天然ガス(LNG)といった化石燃料を資源に生み出される電気。これらの化石燃料は限りある資源であり、また石炭を燃やすときに発生するCO₂は、地球温暖化の原因とされています。一人ひとりが気をつけることで、環境や限りある資源を守ることにつながります。

■水を流しっぱなしにしない

歯磨きや食器の洗い物をするときに水を流しっぱなしにいませんか。水はたった30秒で約6ℓも流れて行ってしまいます。コップに水をくんで磨くと約0.6ℓ程度の水ですみ、約5ℓの節水になります。「使わないときは流さない」を徹底しましょう。

(参考) 東京都水道局 <https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/shiyou/jouzu.html>

ゴミを分別しよう。



■リサイクルして資源として再利用

ペットボトルや缶・瓶・紙類などをリサイクルして資源として再利用することで、限りある資源を守ります。また、可燃や不燃、プラスチックゴミをしっかりと分別して廃棄することで、海の汚染や海洋生物に影響を及ぼす海洋プラスチックゴミを減らすことにもつながります。

■出かけた際のゴミ、アウトドアでのゴミは持ち帰る

出かける際はごみ袋を持って、使ったティッシュやごみを自宅に持ち帰りましょう。キャンプやバーベキューの際には、しっかりとごみの管理をして、河川や海にごみを流さないようにしましょう。一人ひとりの心がけで環境を守ることができます。

CO₂排出を抑えよう。



■近くへの移動は、徒歩や自転車で

地球温暖化に影響を及ぼすといわれるCO₂は、自動車の排気ガスなどに含まれています。近くのお店に行くときなどは、できれば徒歩や自転車をりようしてみませんか。環境にやさしいのはもちろん、健康にも役立ちます。

カシヨ情報グループ

情報印刷	カシヨ株式会社	〒381-0037 長野市西和田1-27-9 ☎(026)251-0510代
	東洋印刷株式会社	〒381-0012 長野市柳原下返町2551 ☎(026)295-2002代
	ケイビフォーム株式会社	〒381-0037 長野市西和田1-27-9 ☎(026)251-0535代
	長野コンピューター印刷製版協同組合	〒381-0037 長野市西和田1-27-9 ☎(026)251-0510代
	人財ソリューション 株式会社カシヨキャリア開発センター	〒381-0037 長野市西和田1-27-9 ☎(026)480-0173

ビジネス機器	様柏とビジネスセンター	〒380-0841 長野市大門町532 ☎(026)233-1181代
	カシヨ商事株式会社	〒380-0838 長野市県町471 ☎(026)233-3151代
	石田通信機株式会社	〒380-0803 長野市三輪1-7-17 ☎(026)241-3555代
	イシダ事務機株式会社	〒381-2247 長野市青木島3-8-4 ☎(026)254-7722代
総合エイティブ	株式会社カシヨ情報ビル	〒380-0871 長野市西長野2-4
	長野ビジネスアカデミー	〒380-0838 長野市県町471 ☎(026)233-3155
	長野市民教養講座	〒381-0037 長野市西和田1-27-9 ☎(026)251-0510